

第5回府中市緑の活動推進委員会 会議録

日時 平成23年7月14日(木) 午後6時
場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

出席者 新井、五十嵐、石川(き)、石川(助)、伊藤、大澤、金澤、椛島、黒崎、小池、
小泉、小島、後藤、佐川、城谷、田上、内藤(安)、中山、新山、野垣、野口、
早川、松田、村山、山田委員 計25人
(欠席者 糸井、菊池、内藤(林)委員)
事務局 加藤環境政策課長、遠藤環境政策課課長補佐、松本係長、下村

大澤会長の司会で進行

議 題

1 第2回自然観察会について

- ・大澤会長より 春に1回行いましたが、2回目皆さんの意見を伺いたい。私としては、多摩川の外来種を勉強しても良い。例えば、オオキンケイギク・オオブタクサ・セイタカアワダチソウ等多摩川から外に出してはいけないことであり、思考を変えていかげでしょうか。まず、いろいろ覚えていただきたい。多摩川では熱中症になっても困るので9月頃でもと思います。生き物調査にも波及するので良いと思うし、知識の中にいかしてほしい。
- ・田上委員より 自然観察会は市民の方も参加するのか、緑の活動委員会だけでしょうか。
- ・大澤会長より 緑の活動推進委員会で勉強をすることをしていきたい。
- ・田上委員 道路にも外来種のセイタカアワダチソウがめだってきている。
- ・大澤会長より 下河原緑道でも咲いている。外来種の生態勉強は、野口委員を中心に日程を9月～10月頃で調整をお願いいたします。

2 緑化講習会について

- ・佐川副会長より 去年は、リース作りをしたけれども、今年は、まだ決まっていないので、予定としては、10月末・11月公園で草木の勉強をしながらリース・草木染・石を拾い絵をかいたりしても良いのではと考えますが、啓発担当の委員さんで集まり話し合い考えていきたい。
- ・大澤会長より 去年は、府中公園の木の実の説明等をしながらリース作りをしたことは、良かったと思います。次回、議論ができるように提案します。

3 バス研修会について(日帰り研修)

日 程 平成23年10月31日(月) 午前9時集合予定

- ・大澤会長より 緑の保全を考え里山へ行くことが、府中市の雑木林を見直すためにも良いのではないかと。野山北公園で樹木の観察ができる。また、他にあれば皆さんの意見をだしていただけだと思います。秋であれば、渡り鳥・紅葉がみられるのではないかと。
- ・小泉委員より 多摩地区の六道山公園・野山北公園の里山も前もって連絡しておくとして解説員が付いて説明をしていただければ良い。
- ・山田委員より 五日市の横沢入の里山も良いのではと思います。
- ・大澤会長より 野山北公園は、生物多様化がすすんでいるなか、整備がきちんとされています。
- ・石川(助)委員より 場所はどこですか。
- ・大澤会長より 武蔵村山市です。「都立野山北公園」に決め、連絡をして現地で解説をしていただきます。

4 生き物調査

- ・大澤会長より 生き物調査の締め切りが7月29日（金）です。自分たちのわかる範囲で、近所にこんなものがといった感じで、すずめも少なくなっているので難しく考えずに気になったことを記入していく。
- ・山田委員より 浅間山は、1年を通じ調査をしていますか。
- ・大澤会長より 緑の基本計画に関係してくるので、「浅間山」にはこういうものがあるということで市に提出していただければとおもいます。
- ・田上委員より 5月～7月なのか、1年間を通じて調査をしたほうが良いのではないか。
- ・大澤会長より 基本的な調査で、とりあえず7月までの提出をお願いします。
- ・椛島委員より 専門的ではないのでわかりにくい。どう記入してよいか細かいことが記入できない。
- ・大澤会長より 環境政策課では、データが無く実験的に市内にどういうものがあるか調査します。専門的にわかるか、委員のみなさんがどのくらいわかるか、議論していただくのも必要で、知識を高めていただく意味でも自然観察会で検証していただき、知識の向上をはかり、ウォーキングツアー・緑化講習会で、市民に説明していけるよう楽しみながら勉強していただければと思います。多摩川へ出て虫とかの知識の蓄積をしていただきたい。
- ・新山委員より 船橋から府中転入し、みんなに自然に恵まれて素晴らしいといわれ興味のある友達とデジカメで撮影をし、交換したりして勉強していきたい。
- ・椛島委員より 調査もいろいろなやり方があり、趣味的にやるべきか 野鳥観察・多摩川観察は数年続いておりデータがあり定点観測がされているが、虫に関しては、定点観測されていない。みんなが、どれくらい出来るのか。小泉委員は虫に関してくわしいので、観測したものをデータ化し生かしていきたい。
- ・大澤会長より 生物調査を負担に思うことなく楽しんでやることを覚えていただきたい。多摩川観察会も毎月やっていると変化に気がつくので、参加したい方は、声をかけてください。

報 告

1 自然観察会（春）

日 時 平成23年5月20日（金）午前9時30分～11時50分

場 所 武蔵台公園

参加者 16名

- ・野口委員より 自然観察会というより笹がひどく下草刈りが中心で定期的にやっていくようなのか。花は、フタリシズカ・十二単・サイハイラン等花は咲いていたが少なかったが、何がいつごろ咲くか継続的に調査したほうがよいのか。
- ・新井委員より 樹名板付け替え、木が枯れていたのは、みんながわかりやすい樹木に取り付けました。
- ・大澤会長より カタクリを確認し、翌日行ったとき無くなっていたことは、残念であった。
- ・椛島委員より サザンカ・イタヤカエデ・ハクウンボクが増え、みずさくらは復旧木ではあるが切ったほうがよい。
- ・新井委員より トウネズミモチが増えぬいたほうが良いのでは・・・でも、鳥が運んでくるのでしかたがない。
- ・田上委員より 樹木を勝手に持ち込み植えてもよいのか。
- ・大澤会長より 雑木林は、生物多様化の中自分たちで勝手に植えてはいけないことである。植栽され残っているものがある。

2 環境フェスタ（グリーンフェスティバル）事業報告

実施日 平成23年6月4日（土）午前10時～午後3時 府中公園

参加数 1078人（環境フェスタ5252人）

- ・大澤会長 本部も2箇所、リサイクルが主であり来場者層も今までのグリーンフェスタとは違っており、PRの方法も考えてやっていくべきだ。
- ・椋島委員より ペットボトルのトンボをやったが参加者は多かった。
- ・小島委員より 学校の行事と重なり児童参加が少なかった。

3 水と緑のネットワークウォーキングツアーの報告

実施日 平成23年6月9日（木）午前9時～12時 役員集合 8時45分

浅間山と芸術の森を巡る道

参加者 43人 実行委員 6人

- ・山田委員より 今回は参加人数も多く2班に分かれたことは良かった。参加者の年齢層があり歩き方も違うので難しい。説明も人が多く時間差がでて聞き取りづらかった。
- ・野口委員より トランシーバーでのやり取りができれば良かったのではないかな。
- ・新井委員より 参加している委員が後ろにつき説明することも良いのではないかな。
- ・早川委員より 実踏の時に勉強しなければいけないのではないかと感じた。今回すごく喜ばれよかった。
- ・後藤委員より 後ろについていたが、年齢層もあり歩き方が違うので、難しかった。アンケートを見ると、喜ばれよかった。
- ・大澤会長より ウォーキングツアーにしても、ただついていくのではなく基本的に勉強をして参加すること。

秋には、ウォーキングマップを再版し富士山の見える「二ヶ村緑道とかぜの道」が良いのではないかな。11月頃、マップの調査をした、伊藤・小池・大澤を中心にやりましょう。次の委員会のときまでに、計画を立てていただきたい。

4 第51回蓮を観る会の報告

実施日 平成23年7月1日（金）～3日（日）午前7時～午前9時

場 所 郷土の森公園 修景池

参加者 7月1日 200人 実行委員 4人

7月2日 400人 実行委員 4人

7月3日 800人 実行委員 4人

- ・緑の活動推進委員会の啓発担当の方にお手伝いをお願いし、絵はがき等の頒布と緑の募金の協力をしていただきました。
- ・新井委員より 市民の方と話ができてよかった。

5 その他

- ・内藤（安）委員より 今年は、環境フェスタに参加した形だが、ネーミング1つにしてもグリーンフェスティバルを入れてもらい、アピールの仕方を考えていきたい。
- ・松本係長より 今年から組織が再編され経費の見直しを含め啓発事業統合の道すじが組まれています。来年の計画は、12月末か1月実行委員会として緑化も地球温暖化を含めた啓発事業として検討されると考え内容を変化していくことになると思います。PR・ポスターでの表現の仕方も工夫が必要と考えています。
- ・内藤（安）委員より 会場の配置が逆ではないか。啓蒙アピールを手前にしてわかりやすいようにし、意見調整・コンセプト 検討が必要ではないか。

次回の会議予定 日時 平成23年9月22日（木）午後6時～

場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室